3 PTAではこんな活動ができます!

(1)「早寝・早起き・朝ごはん」運動の推進



県では、子どもたちの基本的な生活習慣の確立に向けて、生活リズムの改善を図り、学習や読書、外遊び・スポーツなどの様々な活動に生き生きと取り組めるよう、「早寝・早起き・朝ごはん」運動を推進し、子どもたちの成長を支え、社会全体で家庭の教育力の向上を図る取組を進めています。

早起き

朝日を浴びることで、体内時計(25時間)がリセットされ、脳が目覚めて、24時間のリズムに調整されます。





なぜ 「早寝・早起き・朝ごはん」 が大切ですか?



子どもの脳や体の成長に欠かせない脳内物質は睡眠 時に多量に分泌されます。早めに就寝することで、 必要な睡眠時間が確保され、リズムも安定します。



脳と体を動かすためには、エネルギーが必要です。朝ごはんのエネルギーで体温が上がり、 脳と体の働きが活発になります。

早起きが一日を決めます

早起きが習慣化すれば、正しい生活リズムがつくれます。朝ごはんをしっかりと食べることで、体が目覚めます。



県では、啓発資料等の送付、スタッフジャンパー、のぼり旗、テーマ曲CD、大型絵本の貸出を行っています。「早寝・早起き・朝ごはん」の運動を推進していただく場合には、ぜひご活用ください。

詳しくは県教育委員会事務局生涯学習課までお問い合わせください。

(TEL 077-528-4654)

(2)「子育で・親育ち講座」の開催

県では、親同士が子育ての経験を語り合い、学び合うことを通して、親の教育力の向上と親同士の仲間づくりを進めることを目的に、全ての保護者の方を対象とした「子育て・親育ち講座」の開催を予定しています。

本講座では、県内の会場で「家庭教育学習資料」や家庭教育リーフレット「インターネットと子育て」を活用し、「子どもに自信をつけるほめ方」や「親子で語る進路・未来」等の具体的な事例を通して、親としての経験を語り合うとともに、親子の関わりを振り返る中で子どもの個性や良さに気づき、それらを、子育てに生かしていただける内容になるよう考えています。講座の内容については、各PTAでの研修や取組にも活用できると思います。

なお、「家庭教育学習資料」や家庭教育リーフレット「インターネットと子育て」は、 滋賀県学習情報提供システム「におねっと」からもご覧いただくことができ、ダウンロー ドして利用いただくことができます。

家庭教育リーフレット「インターネットと子育て」 令和3年3月発行



ここが"おすすめ"!

- ○乳児から高校生まで、5つにページを 分け、子育てポイントを解説
- ○イラストやデータを多用し、読みやすく 分かりやすい
- ○滋賀県学習情報提供システム「におねっと」に掲載し、スマホで手軽に見ることも可能
- ○相談窓口情報や子育て支援情報も掲載



ダウンロードはこちら

https://www.nionet.jp/dbook/index.html

家庭教育学習資料



幼稚園用



小学校用



中学校用



(3)子ども読書活動の推進

後でが強化の心が変



~すべての子どもたちがいつでもどこでも楽しく読書ができる環境づくり~

県では、平成31年3月に「第4次滋賀県子ども読書活動推進計画」を策定し、すべての子どもたちがいつでも、どこでも楽しく読書活動ができる環境づくりを進めています。

読書は、子どもに想像力や考える習慣を身につけさせるとともに、豊かな感性や情操、思いやりの心を育むことができる大切な活動です。子どもの読書活動を推進していくためには、まず保護者が「子ども読書活動」の大切さを理解していただくことが大切です。家庭でも読書する時間を家族で決めたり、子どもの成長にあわせて読み聞かせをしたり、親子で図書館に行ったりするなど、子どもが日常生活の中で本に親しむような工夫や配慮をしましょう。

PTA活動として図書ボランティアや読み聞かせボランティアに取り組む学校も増えています。みなさんの協力で子どもの読書活動を広めていきましょう。

県教育委員会では、子どもたちの自主的な読書活動を応援するため、また子どもと本との橋渡し役となる保護者や教員など、身近な大人の方に活用していただくため、子どもの発達段階に応じた子ども読書啓発冊子やおすすめ本のポスターを作成しています。

冊子は「におねっと」にデジタル版を掲載しています。PTAでも積極的にご活用ください。

<子ども読書啓発冊子>





一小学生-

<おすすめ本ポスター>



一中学生-



一高校生-

「第4次子ども読書活動推進計画」をはじめ、左記のブックリストなど、PTAにおける子ども読書活動を推進する取組内容について、ホームページ「子ども読書活動支援センター」で紹介していますので、参考にしてください。県の取組や、県内の図書館の取組などもご覧いただけます。

https://www.nionet.jp/dokusho/index.html



